

減債基金に1億円を積み立て 「神石小学校建設設計費」を予算計上

○一般会計
歳入歳出補正予算額 7147万円
補正後予算額 109億6186万円

単位：万円(四捨五入)

費目	補正額	補正後予算額	主な内容
議会費	49	1億196	議会費49
総務費	345	17億9608	一般管理費△671、町施設省エネ170
民生費	2272	17億1486	敬老会△71、障害者介護給付・訓練給付1743 福祉医療経費170、社会福祉総務経費273
衛生費	90	10億1652	エコタウン等普及△70、やすらぎ苑200
農水費	△4698	9億1764	地籍調査△1510、林業再構築プロジェクト△ 5279、育成林整備事業1465
商工費	40	9224	自然公園等管理経費30
土木費	△5782	5億114	長寿命化修繕計画△317社会資本整備交付金△5886
消防費	△83	4億4211	消防設備整備△100、トランシーバー購入16
教育費	2815	6億1167	学校教育諸費59、神石小学校建設事業費2590
災害復旧費	2099	3億9266	農地37ヶ所・農業用施設38ヶ所災害復旧費2099
諸支出金	10000	11億1477	減債基金積立経費10000
合計	7147	109億6186	

12月補正予算
一般会計では7147万円増額補正され、総額で109億6186万円となりました。
一般会計補正予算の主なものは、神石小学校新校舎建設設計費など2590万円と減債基金積立1億円です。特別会計を含む全会計の総額は、155億2156万円となりました。

12月補正予算質疑

学校教育課

神石小学校校舎の建て替えは

小林議員 耐震診断調査結果を基に、24年度緊急建設のため、2600万円の事業調査・基本設計・実施設計経費の予算化である。

川上課長 現建物を基準に、設計提案を求めている。1600㎡・4億5000万円以内、25人の6学級で耐用年数30年を思っている。

小林議員 児童数の将来推計に見合った構造・規模が望ましいのでは。
川上課長 コンパクトで、最少経費を考えている。

産業課

地籍調査を速やかに

橋本議員 地籍調査完了するまで、かなりの年数がかかるときいている。地域では、高齢化が進み、境界確認に困難がある。

守多課長 調査箇所については、事前に計画書を作成し、計画に沿って事業を遂行している。地域で事前に調査される場合、境界杭などを支給したい。

横尾議員 地籍調査事業が1510万円減額補正になっているのはなぜか。また事業の進捗状況は。

環境衛生課

安田地区への給水は

橋本議員 安田地区簡易水道水源による給水

守多課長 減額補正の理由は入札による減額。また事業は計画どおり完了している。

横山課長
①豊松の山村広場から運搬。
②1回当たり2トン運搬している。
③日によって異なるが、6トンから10トンである。



神石小学校新校舎の完成予想図

第2回神石高原町の医療を考える集いを開催

神石高原町立病院は、平成21年4月、県から移管をされ、指定管理方式により運営を行なっている「わが町の病院」です。しかし地域住民の心のよりどころであり、地域医療の核でありながら、全国的な課題でもある「医師不足」、「医療従事者不足」などの問題に直面しています。

このようなかで、町立病院存続のため、町民ひとり一人ができることを実践し、医師や医療関係者が働きやすい環境を創り上げていくことが大切です。

広島県地域保健医療推進機構の医監、古川正愛先生による基調講演と町立病院の医師・看護師による現状報告ののち、質疑応答の時間を予定しています。多くの皆さまのご参加をお願いいたします。

日時 **3月4日(日)**
PM 2:00 ~ PM 4:30

場所 **三和公民館**
〒720-1522 神石高原町小畠 2025 番地

主催 **神石高原町議会
神石高原町
社会医療法人社団陽正会**

後援 **町立病院を守る会**

平成23年度(12月)特別会計・病院事業会計補正予算

単位：万円(四捨五入)

会計名	12月補正	合計
一般会計	7147	109億6186
特別会計		
国民健康保険	613	12億1490
後期高齢者医療		3億9452
介護保険	△194	18億6082
簡易水道事業	210	4億9974
飲料水供給施設事業	135	3905
農業集落排水事業	413	2億5017
分収育林事業		250
総合開発事業		1億2000
特別会計計	1177	43億8170
病院事業会計		1億7800
合計	8324	155億2156

◎補正予算の財源は
社会資本整備総合交付金4469万円、地籍調査事業負担金1133万円、林業再構築プロジェクト事業補助金5279万円を減額補正し、介護給付・訓練等給付費国庫負担金791万円、同県負担金3906万円、育成林整備事業補助金920万円、災害復旧事業費補助金1059万円、基金繰入金970万円、繰越金1億1344万円、町債1600万円を追加補正しました。